自己中心（ジコチュー）から 意味中心（イミチュー）へ

草野智洋

私は2024年4月から日本教職員組合の会報誌『月間JTU』で「自己中心（ジコチュー）から意味中心（イミチュー）へ」と題したコラムを連載しています。もともとはロゴセラピストの谷澤久美子さんが、ロゴセラピーに限らず広くメンタルヘルスのことをテーマに連載をされていました。谷澤さんが退任されるにあたり、学校の先生方にもっとロゴセラピーのことを知ってもらいたいということで、後任に私を推薦していただきました。

この度、日本教職員組合さんから許可を得て、原稿をロゴセラピスト協会論集に転載させていただきます。なお、『月間JTU』に掲載された版とは一部漢字表記等が異なる可能性があります。ご了承ください。

第1回：はじめまして（2024年4月）

はじめまして。前任の「たにくみ」こと谷澤久美子さんからバトンを引き継ぎました、草野智洋と申します。

まず初めに自己紹介をさせていただきますね。私の本業は沖縄の琉球大学の教員で、日々、学生に心理学を教えています。教職科目の「教育相談」という科目の担当もしています。大学の仕事以外にも、いくつか教育関係のお仕事をさせていたっています。例えば、沖縄県教育委員会が教育相談担当教諭を対象に行っている「カウンセリング実践講座」の講師を